

【研修部】

.....

大島 朗 研修部長

1点目は「第62回北海道小校長会教育研究 胆振・苫小牧大会」について。大会キャッチフレーズ「世界とつながる北のゲートウェイ苫小牧から 未来紡ぐ子どもたちに豊かな感性と創造力を！」のもと開催された胆振・苫小牧大会は、全道各地より580名の参加を得て、二日間の大会を成功裏に終えることができた。第61回函館大会までの研究の成果と課題を受けて、どの分科会においても、素晴らしい研究発表がなされ、それを基に熱心な研究協議が行われた。道小では、参画型の分科会運営を実行しているが、本大会においても、アナライズカードや参会者の持参資料の効果的な活用、グループ討議の観点の焦点化の工夫などによって、参会者一人一人の課題意識や参加意欲の高まりが見られ、参画型の分科会は更に充実してきたように感じている。参加いただきました会員の皆様に心からお礼申し上げます。大会を成功に導いてくださった渡辺 一弘大会実行委員長、瀬川 恵事務局長を中心とした大会実行委員会の皆様の、きめ細やかな運営とおもてなしに、改めて感謝と敬意を表する次第である。去る10月7日に運営研修会を開催し、午前中に「大会反省会」、午後に令和2年度の開催地であるオホーツク地区への「引継会」を行っているが、この内容については、この後の協議において研修部副部長から報告する。

2点目は、令和2年度 第63回北海道小学校長会教育研究 オホーツク・北見大会について。大会の概要等について、協議事項の中で、佐藤研究指名理事よりご説明をいただくことになっている。今後、オホーツク・北見大会実行委員会の皆様と連携を図りながら、大会の成功に向け業務を進めて参りたい。

3点目は、「第71回全連小研究協議会秋田大会」について。第71回全連小全国大会は、10月17・18日の両日、秋田県秋田市で開催された。道小は、各地区1割参加の体制で臨んだ。

北海道からの研究発表は、研究領域「Ⅲ 指導・育成」第8分科会「リーダー

育成」において、帯広市立光南小学校校長、上坂 寛先生が行った。また、研究領域「V 教育課題」第11分科会「社会形成能力」において、寿都町立潮路小学校校長、前田敦子先生が行った。

4点目は、「小学校教育 別冊 56号」の発行について。大会の研究集録として発行している「小学校教育 別冊」だが、胆振・苫小牧大会実行委員会の研究部及び各分科会の記録担当の先生方には、たいへんご苦勞をいただいた。お陰様で、予定通り今月完成し、各地区へ送付する運びとなっている。ご活用をお願いしたい。

5点目は、「教育改革等に関する調査」について。7月に、全連小より依頼のあった教育改革、教育課程、現職教育等の調査用紙を各地区の研修部長の先生に依頼、8月に回収し、全連小へ送付した。3月には調査結果が「研究紀要」の冊子となってお手元に届くことになっている。ご活用いただきたい。

最後6点目は、「地区研究活動」について。掲載する原稿については、各地区の研修部長の先生から、全てご提出いただいた。北海道小学校長会のホームページに「地区研究活動」に掲載しているのでご覧いただきたい。